

未来が笑顔であふれるために

成蹊学園マスコットキャラクター ピーチくん

16 平和と公正を
すべての人に



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



P こみちをなす
ももになるろう



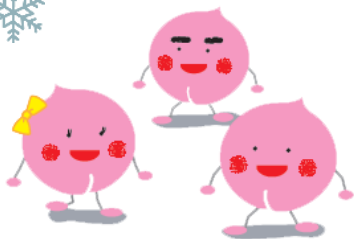
みなさん、メリークリスマス。ピーチくんです。

「今年もクリスマスにコラム書いてよ」って所長の藤原先生にたのまれちゃって、ちょっといい気分になってます。

さて、ぼくには古くからのお友だちがいて、ピーチちゃんとピーチどんといいます。ふたりともぼくと同じ1924年3月3日に、本館大講堂の地下に埋められた春二先生のご自宅の土から芽を出しました。



きいろのリボンがピーチちゃん。げじげじマユゲはピーチどん。



ぼくたちはときどきケンカをして、口をききたくないときもあるんだけど、そんなときは必ず春二先生が夢にでてきていうんだ。

「みんなそれぞれが違うのはあたりまえ。認め合うこと、^{そんちよう}尊重することが大切なんだよ」って。

そう、ひとりひとり違うのはあたりまえ。それはわかっているのに、どうしても相手が受け入れられないときがある。それは自分と相手の「ちがい」を見ているときかもしれない。「ちがい」ばかりみていると、いやな気持ちが出て、いざこちがわるくて、リラックスできない。

そんなときは相手とじぶんの「おなじ」を探してみるんだ。

「おなじ」が見つかったら、「ちがい」がステキにみえてくることもあるから。

それでもどうしても受け入れられないときはどうしよう。

そんなときは、むりに受け入れなくてもいい。

だけど、「ちがう」ということを理由に、

傷ついたり傷つけたりするのはぜったいにいみのないことだ。



世界にはさまざまな人種の人が暮らし、多様な文化や価値観があふれてる。

それぞれ相性や好き嫌いもあるよね。だけど、「ちがう」を理由に^{はいじよ}排除したり、攻撃したりすることは必要なことじゃない。

毎日悲しいニュースばかりながれている今、
「平和ってなんだろう」とかんがえてみる。
ぼくはぼくの大切なひとと安心してくらしたい。
でも、もしだれかが、ぼくの大切なひとを傷ついたら、そのだれかをぼくは傷つけたくなるかもしれない。だけど、そのだれかもきっと別のだれかの大切なひとにちがいないんだ…



戦争や紛争、いじめや差別、^{はくがい}迫害のない世界。
それはとってもむずかしいのだろう。
過去からのわだかまりも消えないだろう。
じゃあどうしたらいいの？
過去はけっして変えられない。
でもさ、未来は^{つくる}創ることができるよね。
いまから手をつないだってきっておそくない。



「こんないいところがあるね」とみとめる力、
「そういう考えもあるんだ」と受け入れる力、
苦手なひとに、こわいけどそっと手をのばして
みる勇氣、そんな本当のつよさをもった桃に
ぼくはなりたい。

手をつなごう。「ちがい」を尊重しよう。
ただとなりに寄り添ってみよう。

ぼくとぼくの大切なひとが、
だれかとだれかの大切なひとが、
いつも笑顔でいられるように。

未来が笑顔であふれるために。



筆者のプロフィール



ピーチくん (ぴーちくん)

1924年3月3日生まれの桃

モデル、俳優業のかたわら成蹊学園マスコットキャラクターに従事
サステナビリティ教育研究センター所員の座をねらっている

Web サイト <https://www.seikei.ac.jp/gakuen/peachkun/>

きよねんのコラム→https://www.seikei.ac.jp/gakuen/esd/columnSP_peach2.pdf

おとしのコラム→https://www.seikei.ac.jp/gakuen/esd/columnSP_peach.pdf

↓3Dプロジェクションマッピング「春二先生と夢の教室」もみてね

<https://www.youtube.com/watch?v=1Bh6tojcUeg>

